

2023年度 サビ児管 基礎研修プログラム

～企画・準備・運営の

見える化をしてみる～

【1日目】 9月14日 9:00～17:30 (7.5時間)

【2日目】 9月15日 9:00～12:00 (3時間)

9:00～9:10

研修全体ガイダンス

ファシリテーター

- | | |
|-------|---|
| 有野 哲章 | 社会福祉法人蒼溪会 (全体進行) |
| 片桐公彦 | 社会福祉法人みんなでききる |
| 酒井京子 | 社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会
大阪市職業リハビリテーションセンター |
| 高木憲司 | 和洋女子大学家政学部家政福祉学科 |
| 酒井康年 | 社会福祉法人からしだね ゆめだ・あけぼの学園 |
| 若尾勝己 | 特定非営利活動法人東松山障害者就労支援センター |
| 矢野大亮 | 社会福祉法人シンフォニー
大分市障がい者相談支援センター コーラス |
| 重泉敏聖 | 特定非営利活動法人きなはれ
就業・生活応援プラザとねっと |

目的

- 基礎研修がスタートして5年が経ちました。これまでの国研修でも、講義をする時のポイント、演習の実施方法についてのポイントについて説明をしてきました。
- 研修の実施や資料作成、演習の進行方法については、概ねみなさんに理解していただけたと感じています。
- 今回の国研修では、基礎研修を俯瞰してみても、企画、準備（講義・演習）、運営（開催）、振り返りの流れを見える化をして検証することを目的に組みられています。

ねらい

基礎研修を俯瞰してみる

～今後の基礎研修を

充実させていくために～

グループワークのグラウンドルール

すべし

- 15分に一回は笑う、笑わせる
- 思いついたらすぐ口にする
- 1セッション1回は発言する
- 他者の意見に盛る
- 行動につながる意見を出す

すべからず

- 個人攻撃や否定はしない
- 一人が長く喋り過ぎない
- できない理由探しをしない

* 大事なことは、「場の安全を保障すること」です。

その為にはみんながこの場を一緒に作っていくことが必要になりますm(_)m

演習の進め方

- 各グループでファシリテーター1名、記録者1名を決めてください。
- 全体発表の発表者も決めてください。（※2～3Gが発表なので、必ずあたるかは分かりません）
- タイムキーパーは、全体進行で行います。
- グループの進捗具合に合わせて進めてください。終了時間は守ってください。M(__)m
- 各グループに模造紙を配っています。模造紙1枚で2つの演習を記入してください。

〇〇G（山梨、長野、etc）		
演習Ⅰ 企画・準備		
項目	演習Ⅰで使用 と大事なこと	
演習Ⅱ		
	演習Ⅱで使用	

これが模造紙
1枚とします

ガイドライン ①

- 演習は5つの構成になっています。

企画・準備	…	開催までに準備すること Ex)受講生の選定・日程etc
運営 A	…	講義の準備 Ex)講師の選定、資料作成etc
運営 B	…	演習の準備 Ex)ファシリの確保、打合せetc
開催	…	研修当日の運営 Ex)タイムスケジュール、机etc
振り返り	…	今後に向けて Ex)振り返りの機会、更新・実践etc

ガイドライン②

- まず各構成で、手続き、調整や準備が必要なこと、大事なことをまずは抽出してください。
- その役割を誰が担っているかを、記入してください
- 次に、「工夫している点、困っている点」を考えてください。
- 最後に、これからどうしたいか、どうなったら良いかを考えてください。

全体を俯瞰して観る (参考例)

<障がい者の自立訓練>

① 退院後の受け入れ

- 1 病院から依頼
 - 2 本人と面接
 - 3 意向を固く
 - 4 家族・保者と面談
 - 5 病名・入院期間等聞く
 - 6 受け入れの日程調整
- 7 体験見学

② 生活面のサポート

- 1 お金の管理の方法
- 2 服薬のカウン
- 3 対人のコミュニケーション
- 4 病気に対する思い
- 5 中高の部活と聞く

③ 本人の希望の確認

- 1 ここからどうやって人生送りたい?
- 2 どうやって住みたい?
- 3 家族と住みたい?
- 4 仕事したいか? (何の?)
- 5 どうやって仕事したい?
- 6 せりたにエト(恋人?)

④ 必要なサセス調整

- 1 NLP-どうやる?
- 2 GH
- 3 日中利用の場所
- 4 後見人の申請
- 5 生活保ゴ

⑤ 生活スキル確認

- 1 お金の使い方
- 2 交通キカ
- 3 買い物
- 4 通院のイェ
- 5 家族の関係
- 6 コミュニケーション(困らぬ?)

⑥ 次の住む場所 探す

- 1 不動産ハリス
- 2 GH見学
- 3 家族の所へ外泊
- 4 必要の家財道具
- 5 環境カウ(ゴミ?)
- 6 引越しの日の調整(転居
から
電気が?)

追記

工夫している点

困っている点
等等

全体を俯瞰して観る（参考例）

基礎研修の企画・準備・運営（開催）の流れ

I 企画

II 講義の準備

III 演習の準備

IV 研修開催・運営

V 振り返り

- 01 病院から依頼
- 02 本人と面接
- 03 意向を固く
- 01 お金の管理の方法
- 02 服薬のカウン
- 03 対人のコミュニケーション
- 01 ニヤからどに住みかえたい?
- 02 どこに住みたい?
- 03 家族と住みたい?
- 01 NIPP-どやる?
- 02 GH
- 03 日中利用の場所
- 01 お金の使方
- 02 交通キカ
- 03 買い物
- 01 不動産の状況
- 02 GH見学
- 03 家族のPTA外泊
- 04 家族・保者との面談
- 05 病名・入院の準備
- 06 貸入料の日程調整
- 04 病気に対する思い
- 05 中高の部活と固く
- 04 仕事したいか? (何の?)
- 05 どの仕事したい?
- 06 やりたいこと (恋人の?)
- 04 後見人の申請
- 05 生活保
- 04 通院のイコ
- 05 家族の関係
- 06 コミュニケーション (困るとい?)
- 04 必要の家財道具
- 05 環境カウ (ゴミ?)
- 06 引越しの日の調整 (転居から電気が?)

追記

工夫している点

困っている点
等等

プログラム1日目(9:00～12:00)

時間		構成	内容	担当
9:00～9:10	10分	全体	研修全体ガイダンス	有野
9:10～9:30	20分	GW	アイスブレイク	有野
9:30～9:40	10分	全体	演習Ⅰ ガイダンス	有野
9:40～10:20	40分	GW	演習Ⅰ 企画 開催までに準備すること ～行政・民間との役割分担～	有野
10:20～10:30	20分	全体	全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)	有野
10:30～10:40	10分	休憩		
10:40～11:10	30分	全体	講義1 シンポジウム テーマ：障害福祉サービスとして大切にしたいこと ～基礎研修でおさえるポイント～	酒井
11:10～11:50	40分	GW	演習Ⅱ 運営A 講義を開催するために準備すること	有野
11:50～12:00	10分	全体	全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)	有野
12:00～13:00	60分	休憩		

プログラム1日目(13:00～17:30)

時間	構成	内容	担当
13:00～13:40	40分 GW	演習Ⅲ 運営B 演習を開催するために準備すること	有野
13:40～14:00	20分 全体	全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)	有野
14:00～14:30	30分 全体	講義2 テーマ：他分野を含めた情報提供～ICTによる業務効率～ 片桐公彦（社会福祉法人みんなでいきる） 有野哲章（社会福祉法人蒼溪会） 藤川雄一（厚生労働省障害福祉課）	片桐
14:30～14:40	10分	休憩	
14:40～15:20	40分 GW	演習Ⅳ 開催 研修を開催し運営するために準備すること	有野
15:20～15:40	20分 全体	全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)	有野
15:40～16:20	40分 GW	演習Ⅴ 振り返り 都道府県研修の振り返りのためにすること	
16:20～16:40	20分 全体	全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)	
16:40～16:50	10分	休憩	
16:50～17:30	40分 全体	講義3 テーマ：基礎研修で工夫している点 ～個別事例作成・OJTの活用等～	酒井

プログラム2日目 (9:00～12:00)

時間		構成	内容	担当
9:00～9:20	20分	全体	ガイダンス+アイスブレイク	有野
9:20～10:00	40分	GW	演習VI 1日目の振り返り+前年度の基礎研修実施状況の課題	有野
10:00～10:30	30分	全体	全体共有 質疑+応答	有野 片桐 酒井
10:30～10:40	10分	休憩		
10:40～11:10	30分	全体	講義4 テーマ：自立支援協議会との連携～リアリティをもってどう伝えるか～ <u>片桐公彦（社会福祉法人みんなでいきる）</u> <u>高木憲司（和洋女子大学）</u>	片桐
11:10～11:45	35分	GW	演習VII 今年度の以降の基礎研修計画立案	有野
11:45～12:00	15分	全体	基礎研修のまとめ	有野 片桐 酒井

演習 I ～ V 進行表 (40分)

時間	構成・内容
◎小項目：検討しなければならないこと	
5分	個人ワーク
10分	グループワーク
◎工夫している点・困っている点等	
5分	個人ワーク
20分ぐらい	グループワーク
3分ぐらい	個人ワーク 「これからどうしたいか、どうなったらいいか」
10分～20分	全体シェア+講師コメント 2～3グループに発表してもらおう

演習 I ～ V 進行表 (40分)

時間	構成・内容
◎小項目：検討しなければならないこと	
5分	個人ワーク
10分	グループワーク
◎工夫している点・困っている点等	
5分	個人ワーク
20分ぐらい	グループワーク
3分ぐらい	個人ワーク 「これからどうしたいか、どうなったらいいか」
10分～20分	全体シェア+講師コメント 2～3グループに発表してもらおう

質問の仕方 (オープンクエスチョンで)

1. ～～というと
2. 例えば
3. もう少し詳しく教えてください。

9:10～9:30 全体

アイスブレイク

役割決め

発表は必ず当たるかどうかは分かりません。M()m

	ファシリ	記録	発表
演習Ⅰ			
演習Ⅱ			
演習Ⅲ			
演習Ⅳ			
演習Ⅴ			
演習Ⅵ			
演習Ⅶ			

9:30～9:40 全体

演習 I ガイダンス

演習 I 開催までに準備すること

9:40～10:20 40分

小項目：検討準備しなければならないこと（15分）

（個人W:5分 GW:10分）

工夫している点・困っている点等（25分）

（個人W:5分 GW20分）

個人ワーク：「これからどうしたいか、どうなったら良いか」（3分）

10:20～10:30 20分 全体共有

（2～3Gが発表）

演習 I 企画 開催までに準備すること ～行政・民間との役割分担～

項目	困っていること、工夫していること etc
<p>1例) 受講生の選定 (※ 役割)</p> <p>2例) 日程調整 (例・行政)</p> <p>3 . . .</p> <p>4 . . . Point</p> <p>5 . . .</p> <p>6 . . .</p> <div data-bbox="409 767 1057 1082" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1人6個以上、考えましょう。実際していること、実際していないがした方がよいこと等</p> </div>	<p># 1</p> <p># 2</p> <p># 3</p> <p>Point</p> <div data-bbox="1081 767 2094 1050" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1人2～3個選び、考えましょう。抽出した項目全部を書かなくていいです。他の方の意見から選んでもいいです。</p> </div>
<p>これからどうしたいか、どうなったら良いか (個人ワーク)</p> <p>Point</p> <div data-bbox="331 1225 1529 1364" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>演習をとおり、感じた気づきを書いてください。</p> </div>	

演習Ⅰ 企画 開催までに準備すること ～行政・民間との役割分担～

項目	困っていること、工夫していることetc

これからどうしたいか、どうなったら良いか（個人ワーク）

10:30～10:40 10分

休憩

PG α-03 講義 I シンポジウム

(障害福祉サービスとして大切にしたいこと・基礎研修
でおさえるポイント)

10:40～11:10 30分

大阪市職業リハビリテーションセンター
所長 酒井京子

大分市障害者相談支援センターコーラス
相談支援専門員 矢野太亮

就業・生活応援プラザとねっと
センター長 重泉敏聖

演習Ⅱ 運営A

(講義のために準備すること)

- 11:10～11:50 40分 GW

小項目：検討準備しなければならないこと (15分)

(個人W:5分 GW:10分)

工夫している点・困っている点等 (25分)

(個人W:5分 GW20分)

個人ワーク：「これからどうしたいか、どうなったら良いか」 (3分)

- 11:50～12:00 10分 全体

全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)

演習Ⅱ 運営A 講義の準備

項目	困っていること、工夫していることetc
<p>1例) 講師の選定 (※ 役割)</p> <p>2例) 資料作成 (例・行政)</p> <p>3 . . .</p> <p>4 . . . Point</p> <p>5 . . .</p> <p>6 . . .</p> <div data-bbox="409 767 1057 1082" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1人6個以上、考えましょう。実際していること、実際していないがした方がよいこと等</p> </div>	<p># 1</p> <p># 2</p> <p># 3</p> <p>Point</p> <div data-bbox="1070 794 2098 1082" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1人2～3個選び、考えましょう。抽出した項目全部を書かなくていいです。他の方の意見から選んでもいいです。</p> </div>
<p>これからどうしたいか、どうなったら良いか (個人ワーク)</p> <p>Point</p> <div data-bbox="331 1225 1529 1364" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>演習をとおり、感じた気づきを書いてください。</p> </div>	

演習Ⅱ 運営A 講義の準備

項目	困っていること、工夫していることetc
これからどうしたいか、どうなったら良いか（個人ワーク）	

- 12:00～13:00

60分 休 憩

演習Ⅲ 運営B

(演習のために準備すること)

- **13:00～13:40** **40分** **GW**

小項目：検討準備しなければならないこと (15分)

(個人W:5分 GW:10分)

工夫している点・困っている点等 (25分)

(個人W:5分 GW20分)

個人ワーク：「これからどうしたいか、どうなったら良いか」 (3分)

- **13:40～14:00** **20分** **全体**

全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)

演習Ⅲ 運営B 演習の準備

項目	困っていること、工夫していることetc
<p>1例) ファシリの確保 (※ 役割)</p> <p>2例) 進行の確認 (例・行政)</p> <p>3 . . .</p> <p>4 . . . Point</p> <p>5 . . .</p> <p>6 . . .</p> <div data-bbox="409 767 1057 1082" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1人6個以上、考えましょう。実際していること、実際していないがした方がよいこと等</p> </div>	<p># 1</p> <p># 2</p> <p># 3</p> <p>Point</p> <div data-bbox="1077 767 2094 1054" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1人2～3個選び、考えましょう。抽出した項目全部を書かなくていいです。他の方の意見から選んでもいいです。</p> </div>
<p>これからどうしたいか、どうなったら良いか (個人ワーク)</p> <p>Point</p> <div data-bbox="331 1225 1529 1364" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>演習をとおり、感じた気づきを書いてください。</p> </div>	

演習Ⅲ 運営B 演習の準備

項目	困っていること、工夫していることetc
これからどうしたいか、どうなったら良いか（個人ワーク）	

PG α-06 講義 II

(他分野を含めた情報提供
～ICTによる業務効率化～)

• 14:00～14:30 30分

社会福祉法人みんなでいきる

理事 片桐 公彦

社会福祉法人蒼溪会

理事長 有野 哲章

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活・発達障害者支援室

相談支援専門官 藤川雄一

●14:30～14:40 (10分)

休 憩

演習Ⅳ 開催 (研修当日の運営)

- **14:40～15:20 40分 GW**

小項目：検討準備しなければならないこと (15分)

(個人W:5分 GW:10分)

工夫している点・困っている点等 (25分)

(個人W:5分 GW20分)

個人ワーク：「これからどうしたいか、どうなったら良いか」 (3分)

- 15:20～15:40 20分 全体**

全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)

演習Ⅳ 開催～研修当日の運営

項目	困っていること、工夫していることetc
<p>1例) タイムスケジュール作成 (※ 役割)</p> <p>2例) お弁当手配 (例・行政)</p> <p>3 . . .</p> <p>4 . . . Point</p> <p>5 . . .</p> <p>6 . . .</p> <div data-bbox="409 837 1057 1155" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>1人6個以上、考えましよう。実際していること、実際していないがした方がよいこと等</p></div>	<p># 1</p> <p># 2</p> <p># 3</p> <p>Point</p> <div data-bbox="1081 810 2094 1098" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>1人2～3個選び、考えましよう。 抽出した項目全部を書かなくていいです。 他の方の意見から選んでもいいです。</p></div>
<p>これからどうしたいか、どうなったら良いか (個人ワーク)</p> <p>Point</p> <div data-bbox="385 1289 1585 1428" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>演習をとおり、感じた気づきを書いてください。</p></div>	

演習Ⅳ 開催~研修当日の運営

項目	困っていること、工夫していることetc
これからどうしたいか、どうなったら良いか（個人ワーク）	

演習V 振り返り

(都道府県研修の振り返りをするために)

- **15:40～16:20** **40分** **GW**

小項目：検討準備しなければならないこと (15分)

(個人W:5分 GW:10分)

工夫している点・困っている点等 (25分)

(個人W:5分 GW20分)

個人ワーク：「これからどうしたいか、どうなったら良いか」 (3分)

- **16:20～16:40** **20分** **全体**

全体共有+講師コメント (2～3Gが発表)

演習 V 振り返り

都道府県研修の振り返りをするための項目です。

項目	困っていること、工夫していることetc
<p>1 例) 振り返りの機会 (※ 役割)</p> <p>2 例) アンケートの精査</p> <p>3 . . .</p> <p>4 . . . Point</p> <p>5 . . .</p> <p>6 . . .</p> <div data-bbox="409 767 1055 1078" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>1人6個以上、考えましょう。実際していること、実際していないがした方がよいこと等</p></div>	<p># 1</p> <p># 2</p> <p># 3</p> <p>Point</p> <div data-bbox="1077 791 2092 1078" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>1人2～3個選び、考えましょう。 抽出した項目全部を書かなくていいです。 他の方の意見から選んでもいいです。</p></div>
<p>これからどうしたいか、どうなったら良いか (個人ワーク)</p> <p>Point</p> <div data-bbox="333 1246 1536 1390" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>演習をとおり、感じた気づきを書いてください。</p></div>	

演習 V 振り返り

都道府県研修の振り返りをするための項目です。

項目	困っていること、工夫していること etc
これからどうしたいか、どうなったら良いか（個人ワーク）	

•16:40～16:50 (10分)

休 憩

PG α-09 講義Ⅲ

(基礎研修で工夫している点
～個別事例作成・OJTの活用等～)

• 16:50～17:30 40分

大阪市職業リハビリテーションセンター
所長 酒井京子

• 受講生より発表

2日目 『9月15日（金）』

●9:00～9:20 （20分）

全体ガイダンス
アイスブレイク

演習**VI** 1日目の振り返り+

前年度の基礎研修実施状況の課題

•9:20～10:00 40分 GW

•10:00～10:30 30分 全体

演習VI 1日目の振り返り+前年度の基礎研修実施状況の課題

- 1日目の演習、事前課題をとおして、改めて「課題はどんな感じですか？」
- 自都道府県の強みを3つ 課題を3つ選んでください。

時間	構成・内容
5分	個人ワーク
30分	グループワーク Point (進め方) ①1人ずつ発表 「何かエピソードがあったら、話してください」 ②参加者が感想をフィードバック ③発表者が感想を話す。
30分	全体シェア+講師コメント

演習Ⅵ 今年度の以降の基礎 研修計画立案

- ・ 具体的な改善、解決策を考える。
「どうしていこうと思いますか」
- ・ 役割分担を考える

時間	構成・内容
5分	個人ワーク
30分	グループワーク Point (進め方) ①1人ずつ発表 「どうしていこうと思う」具体的な改善・解決策を考える ②参加者が感想をフィードバック ③発表者が感想を話す。
30分	全体シェア+講師コメント

演習 VI VII シート

	1日目の演習と事前課題をとおり 改めて課題の確認	自都道府県の強みを3つ 課題を3つ	
		強み	課題
演習 VI	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ 	1 2 3	1 2 3
		Point 発表の時は、エピソードや理由を話してください。	
演習 VII	これからどうしたいか、どうなったら良いか 役割分担を考える	Point 具体的に今年度以降の研修に反映させていくために、誰にどんな役割をになってもらうか。また自分ができることは何か。	

•10:30～10:40 (10分)

休 憩

PG α-12 講義IV

(自立支援協議会との連携
～リアリティをもってどう伝えるか～)

10:40～11:10 30分

社会福祉法人みんなでいきる

理事 片桐公彦

和洋女子大学家政学部家政福祉学科

准教授 高木憲司

演習**VII**

今年度の以降の基礎研修計画立案

- 11:10～11:45 35分 GW

演習VI VII シート

演習VI	1日目の演習と事前課題をとおり 改めて課題の確認	自都道府県の強みを3つ 課題を3つ	
		強み3つ	課題3つ
演習VII	これからどうしたいか、どうなったら良いか 役割分担を考える		

演習VII

PG α-14 基礎研修コースのまとめ

11:45～12:00 15分 全体

大阪市職業リハビリテーションセンター

所長 酒井京子

社会福祉法人みんなでいきる

理事 片桐公彦

社会福祉法人蒼溪会

理事長 有野哲章